

B | スイングジャッキ関連



クラス				SJ1480	SJ1980	SJ2500	
品名 / 型式				HS360TP-148型	HS360TP-198型	HS360TP-250型	
寸法	全長	ベースのみ		(mm)	4,182	4,632	5,192
		ウェート棒含む		(mm)	5,782	6,232	6,792
	全幅	ベースのみ		(mm)	2,500	3,000	3,500
		ウェート棒含む		(mm)	5,700	6,200	6,700
	全高	本体	最大高さ	(mm)	2,356	2,356	2,356
			最小高さ	(mm)	1,856	1,856	1,856
重量	本体のみ			(kg)	14,100	15,100	16,800
標準仕様	圧入力(要反力)			(t)	100		
	引抜力			(t)	360		
	主シリンダーストローク			(mm)	500		
	揺動力(要反力)			(t)	113	139	230
	揺動角度				13.5°	11.0°	12.0°
	高圧ポンプ最高圧力			(kg/cm ²)	250		
	吐出量	圧入及び引抜用		(ℓ/min)	50～160 (可変)		
		揺動用		(ℓ/min)	30		
	電動機容量	圧入及び引抜用		(kw)	30		
		揺動用		(kw)	30		
	操作弁型式				電磁弁		
	使用油				タービン油 No.32		
貯油量				(ℓ)	450		
必要発電機				125kVA以上			

<スーパースイングジャッキ【360TW-2500】について>

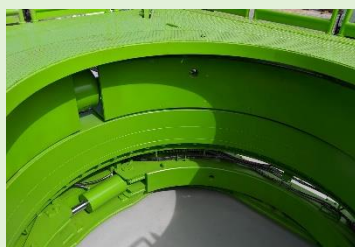
1 コーンベアリング

揺動式では初めてベアリングを採用し、従来機の欠点であった縦ブレを解消し、スムーズな振動作業が可能に。



2 ダブルチャック

メインバンドの他にサブバンドを装着し、ケーシングの保持や引き抜きに力を発揮します。



3 リモコン操作

有線での遠隔操作も可能としており、全旋回と同様にハウス内からの安全作業が行えます。



4 水平装置

4点にレベルシリンドラを装着しているため、水平を保持して作業が行えることにより圧入にも効果的です。



5 反力装置

スパイクやウェートの利用以外にも、反力棒の差し込みが可能であるため、簡易なセッティングができます。

